

周南市消防団機庫 施設分類別計画



平成29年3月
周南市消防本部

目次

1	計画の目的	1
2	施設の設置目的	1
3	対象施設一覧	1
4	施設の現状と課題	4
5	施設を取り巻く状況	7
6	個別施設の一次評価の実施	8
7	今後の施設の方向性	12
8	各施設の今後の取扱い	13
9	計画期間	14
10	その他	14

周南市消防団機庫施設分類別計画

1 計画の目的

この計画は周南市において設置し管理している「消防団機庫」について、現状や消防団を取り巻く環境の変化等を踏まえた上で、今後の方向性を示すものです。

2 施設の設置目的

現存する「消防団機庫」は、地域防災力の充実強化を図るため、昭和43年から消防団車両や資機材を格納する施設として設置してきましたが、近年では消防団活動の多様化に対応するため、参集団員の詰所やトイレスペースなどを配置し、消防団の「拠点施設」として整備しています。

3 対象施設一覧

(1) 対象施設の考え方

「消防団機庫」は市内に74機庫を整備していますが、消防団車両を格納する機庫と、小型ポンプやホースなどを収納する機庫に分けられることから、本計画では消防団車両を格納している機庫を対象施設とし、次の62機庫を検討します。

(平成28年4月1日現在)

No.	機庫名	所在地	支部 (地区)	No.	機庫名	所在地	支部 (地区)
1	上須野河内	八代3617-2	八代	16	中須	中須南字鎌田2557-1	中須
2	高代	八代819		17	阿田川	中須北字室778-9	
3	上市	八代999-5		18	須金	須万市2435	須金
4	機動隊	呼坂2-2	機動隊 (勝間)	19	中原	金峰2753-7	
5	今市	樋口502-6	高水	20	須々万	須々万奥724-11	須々万
6	西原	原119-11		21	長穂	長穂市708-2	長穂
7	下清尾	清尾632-4		22	大道理	大道理1299	大道理
8	宮河内	安田431-17	三丘	23	大潮	大潮1809-4	大潮
9	安田	安田518-1		24	中津	大潮82-2	
10	兼清	小松原458-1		25	大地庵	鹿野上2860-1	鹿野上
11	呼坂	呼坂650-4	勝間	26	洪川	鹿野上933-2	
12	勝間中	呼坂1193-1		27	大泉	鹿野下2358-2	鹿野下
13	遠見	大河内1804-2		28	合の川	鹿野下314-2	
14	清光台	大河内300-316	大河内	29	今井	鹿野中1094-1	
15	此原	大河内2288-3		30	金松	鹿野中1994、1995-1	

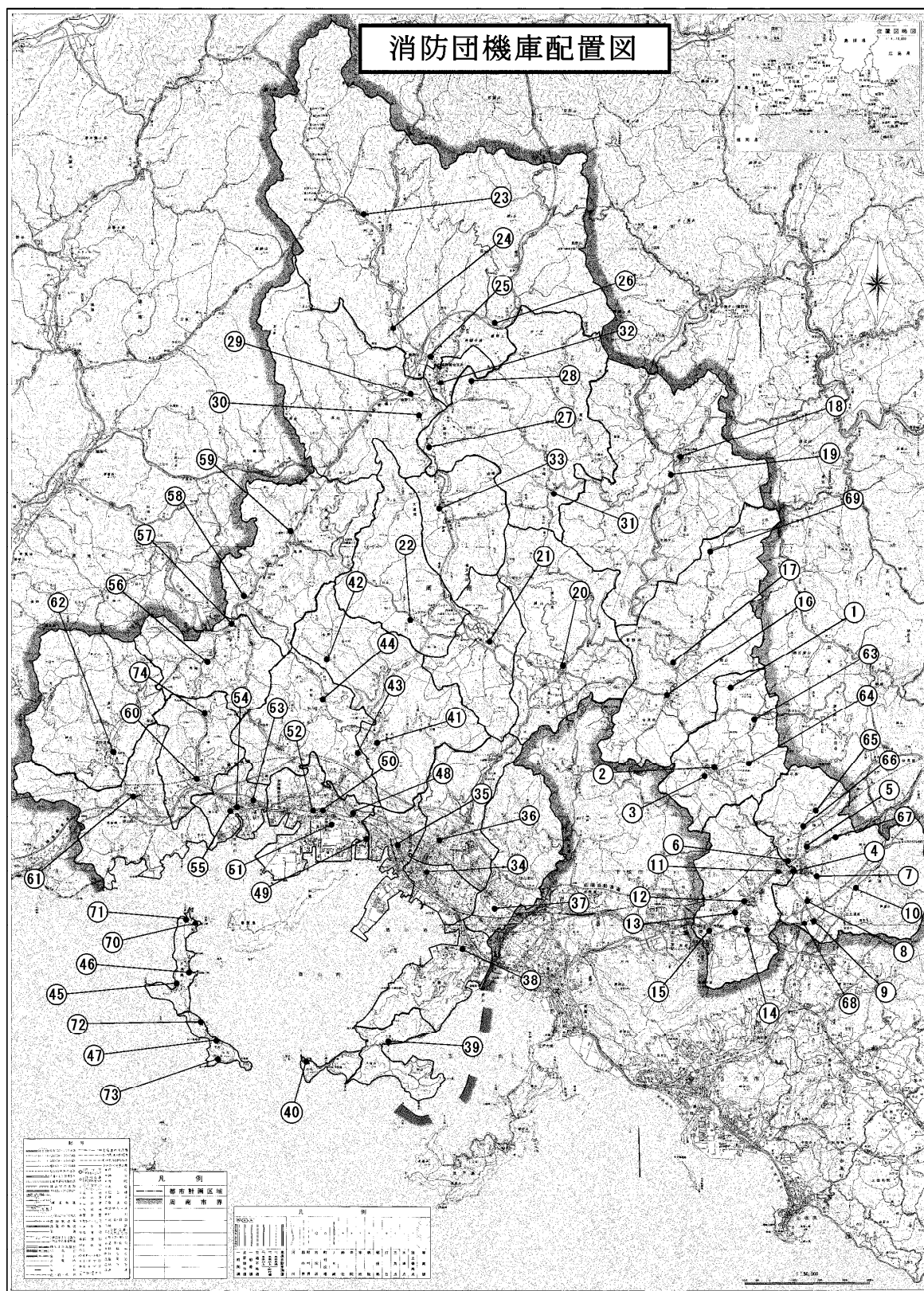
No.	機庫名	所在地	支部 (地区)	No.	機庫名	所在地	支部 (地区)
31	金峰	金峰3946-1	鹿野下	47	馬島	大津島2042-1	馬島
32	本町	鹿野上3329	上野 下市	48	川崎	川崎2丁目8-11	富田
33	大向	大向1653	大向	49	三笹町	三笹町19-1	
34	東部	慶万町7-1	東部 (慶万)	50	清水	清水1丁目2-13	
35	西部	新宿通2-11	西部 (今宿)	51	古泉	古泉2丁目19-28	
36	北部	徳山5830-1	北部 (岐山)	52	宮の前	宮の前2丁目10-26	
37	久米	久米東川添2843	久米	53	福川	福川3丁目2-2	福川
38	櫛浜	櫛ヶ浜東山根435-7	櫛浜	54	御姫町	御姫町2-8	
39	大島	大島火打岩703-3	大島	55	中畷	中畷町6-4	
40	糺	糺島川端304-2	糺	56	馬神	馬神856-3	和田南
41	加見	上村東南野711-4	加見	57	米光	米光121-1 121-2	
42	中野	中野堤口318-2		58	和田	埵163	和田
43	富岡	下上字徳善2103-1	富岡	59	高瀬	高瀬710-2	夜市
44	四熊	四熊井原1429-2		60	夜市消防センター	夜市川660-4	
45	本浦	大津島字小崎661-2	大津	61	戸田	戸田2750-1	戸田
46	刈尾消防センター	大津島字小刈尾1464		62	湯野消防センター	湯野下小串原4230-4	湯野

(2) 対象外施設の考え方

本計画の対象外とする12機庫については、構造は木造やコンクリートブロック造で、床面積も5～15㎡と小規模な施設であることから器具庫として位置付け、使用に耐えられなくなった段階で建替え等を検討します。

No.	機庫名	所在地	支部 (地区)	No.	機庫名	所在地	支部 (地区)
63	新畑	八代3180-4	八代	69	大田原	中須北六反田3190-7	中須
64	上魚切	八代2590-3		70	瀬戸浜	大津島357-10	大津
65	小成川	樋口1344-4	高水	71	近江	大津島1065	
66	上大歳	樋口1116-9		72	天ヶ浦	大津島1900	
67	新町	清尾53		73	柳ヶ浦	大津島2570	
68	森河内	安田677-13	三丘	74	畑	夜市畑1492-3	夜市

(3) 「消防団機庫」の配置図は次のとおりです。



4 施設の現状と課題

(1) 施設・設備の状況と課題

「消防団機庫」は、周南市合併以前に建築したものがほとんどで、旧徳山・新南陽・熊毛・鹿野の各地区によって、機能・形態が異なります。旧徳山・新南陽地区では、消防車両を格納するだけでなく、参集団員の詰所としてのスペースを有しているものが多く、また、設置数は概ね当時の小学校区を基準とした数となっています。

一方、熊毛・鹿野地区は、中山間地域に広く点在することから、地域ごとに小規模なものが数多く設置されており、ほとんどの消防団機庫に詰所としてのスペースやトイレなどは配置されていません。

また、いずれの地区の施設も建築から30年以上を経過したものが多く、老朽化も著しいことから、大規模自然災害等の発生に備えるためにも、「拠点施設」としての機能を確保していく必要があります。

消 防 団 機 庫 一 覧

※ は建築から30年以上を経過

NO	機庫名	車両台数	構造	面積(m ²)	建築年	詰所	駐車場	警戒区域	修理履歴(H22~)	備考
1	上須野河内	1	W造平屋建	9.94m ²	S55	×	○	土砂災害 特別警戒区域	H27屋根修理	
2	高代	1	W造平屋建	23.20m ²	S60	×	○		H22シャッター修理	
3	上市	1	W造平屋建	23.20m ²	H 1	×	×			
4	機動隊	1	S造平屋建	36.00m ²	H13	×	○			
5	今市	1	W造平屋建	23.20m ²	H 1	×	×	土砂災害 警戒区域		平成28年度更新整備 (西原、下清尾と集約)
6	西原	1	W造平屋建	15.00m ²	S59	×	○			平成28年度更新整備 (今市、下清尾と集約)
7	下清尾	1	W造平屋建	15.00m ²	S61	×	×			平成28年度更新整備 (今市、西原と集約)
8	宮河内	1	W造平屋建	15.00m ²	S61	×	○			借地(有償)
9	安田	1	W造平屋建	24.84m ²	S59	×	○		H24ホース乾燥塔修理	
10	兼清	1	S造平屋建	26.00m ²	H14	×	○	土砂災害 警戒区域		借地(無償)
11	呼坂	1	W造平屋建	9.94m ²	S58	×	×			
12	勝間中	1	RC造平屋建	28.35m ²	H 7	×	○			
13	遠見	1	S造平屋建	26.00m ²	H16	×	×	土砂災害 警戒区域		
14	清光台	1	W造平屋建	23.20m ²	H 8	×	○		H26シャッター修理	
15	此原	1	S造平屋建	26.00m ²	H11	×	×	土砂災害 警戒区域		
16	中須	1	RC造2階建	97.63m ²	H 8	○	○	土砂災害 警戒区域		
17	阿田川	1	S造平屋建	25.00m ²	S56	×	×	土砂災害 警戒区域	H26ホース乾燥塔撤去	
18	須金	2	S造2階建	83.04m ²	S63	○	○			H28年度 屋根、外壁修理予定
19	中原	1	S造平屋建	56.00m ²	H19	○	○	土砂災害 警戒区域		
20	須々万	2	S造平屋建	94.70m ²	H22	○	○			
21	長穂	1	S造平屋建	69.00m ²	H 5	○	○			
22	大道理	1	CB造平屋建	35.58m ²	S55	○	○	土砂災害 特別警戒区域	H22給水管修理	
23	大潮	1	S造平屋建	19.44m ²	S63	×	×	土砂災害 特別警戒区域	H23屋根修理	
24	中津	1	S造平屋建	19.44m ²	S51	×	×	土砂災害 特別警戒区域		
25	大地庵	1	S造平屋建	19.44m ²	S52	×	○			
26	洪川	1	S造平屋建	26.79m ²	H 4	×	×	土砂災害 警戒区域		借地(無償)
27	大泉	1	S造平屋建	27.69m ²	S63	×	○			借地(無償)

NO	機庫名	車両 台数	構 造	面積(㎡)	建築年	結所	駐車場	警戒区域	修理履歴(H22~)	備 考
28	合の川	1	S造平屋建	19.44㎡	S51	×	○	土砂災害 特別警戒区域		借地(無償)
29	今井	1	S造平屋建	19.44㎡	S51	×	×		H23屋根修理	借地(無償)
30	金松	1	S造平屋建	27.69㎡	H 9	×	×		H22シャッター修理	借地(無償)
31	金峰	1	S造平屋建	22.58㎡	S43	×	×	土砂災害 特別警戒区域		借地(無償)
32	本町	3	S造平屋建	144.80㎡	H 26	○	○			
33	大向	1	CB造平屋建	34.92㎡	S53	○	○	土砂災害 警戒区域		H28年度 屋根修理予定
34	東部	1	S造2階建	68.90㎡	H 4	○	×			屋根・外壁修理要
35	西部	1	S造平屋建	51.70㎡	S49	○	×		H25シャッター修理 ホース乾燥塔撤去	ホース乾燥塔なし
36	北部	1	S造平屋建	53.92㎡	H 1	○	○			
37	久米	1	S造2階建	146.94㎡	H28	○	○			
38	楠浜	2	S造平屋建	68.67㎡	S60	○	×		H26外壁塗装工事	
39	大島	1	S造平屋建	75.28㎡	S62	○	○		H24シャッター修理 H26軒、外壁修理	県借地(無償)
40	給	1	S造平屋建	72.07㎡	S62	○	×	土砂災害 警戒区域	H23詰所床改修 H24シャッター、手洗い場修理	
41	加見	2	S造平屋建	71.70㎡	S52	○	×		H23屋根修理 H24トイレ改修	
42	中野	1	S造平屋建	83.70㎡	H 7	○	○	土砂災害 特別警戒区域		自治会館と同一棟
43	富岡	2	S造平屋建	65.00㎡	S55	○	×	土砂災害 警戒区域	H23トイレ改修	借地(有償)
44	四熊	1	W造平屋建	19.20㎡	S53	×	×		H27仮設トイレ設置	借地(有償)
45	本浦	1	CB造平屋建	34.92㎡	S50	○	○		H25軒外壁改修	シャッター修理要
46	刈尾	1	W造平屋建	47.080㎡	H13	○	○	土砂災害 警戒区域	H27シャッター修理 防蟻処理	
47	馬島	1	CB造平屋建	46.51㎡	S46	○	×			
48	川崎	1	CB造平屋建	40.68㎡	S58	○	○	土砂災害 警戒区域	H26トイレ修理	
49	三笠町	1	W造平屋建	52.99㎡	S52	○	×			
50	清水	1	S造平屋建	60.92㎡	H 2	○	○			
51	古泉	1	S造平屋建	39.60㎡	S63	○	○		H24シャッター修理 H26雨漏り修理	
52	宮の前	1	CB造平屋建	40.68㎡	S55	○	×			
53	福川	1	S造平屋建	40.40㎡	H 1	○	×	土砂災害 警戒区域	H23屋根修理	
54	御姫町	1	RC造平屋建	90.50㎡	H 5	○	×			県借地(無償) 自治会館と同一棟
55	中畷	1	CB造平屋建	40.68㎡	S58	○	×			
56	馬神	1	W造平屋建	44.22㎡	H 4	○	○	土砂災害 警戒区域		
57	米光	1	S造2階建	51.75㎡	S60	○	×			
58	和田	2	RC造平屋建	84.00㎡	S60	○	×	土砂災害 特別警戒区域		
59	高瀬	1	S造2階建	32.23㎡	S59	○	×	土砂災害 特別警戒区域		
60	夜市	2	S造平屋建	90.25㎡	H 8	○	○			
61	戸田	2	S造2階建	141.86㎡	H24	○	○			
62	湯野	2	S造平屋建	95.39㎡	H14	○	○		H26屋根修理・玄関、 トイレ内壁修理	

(2) 提供しているサービスの現状と課題

消防団の活動は、火災出動以外にも水災害出動や警戒、行方不明者の捜索など多岐にわたっています。また、最近では大規模地震や豪雨災害に備え、地域の自主防災訓練に中心的存在として参加するなど、地域防災の要として活動を広げています。

分 団 別 出 動 人 数

(延べ人数)

	分団名(地区別)	消防団機庫	H26年度	H25年度	H24年度
第1方面隊	東第1分団 (八代・機動隊)	上須野河内、新畑、上魚切 高代、上市、機動隊	258	275	232
	東第2分団 (高水・三丘)	小成川、上大歳、今市、西原 新町、下清尾、宮河内、安田 森河内、兼清	325	329	357
	東第3分団 (勝間・大河内)	呼坂、勝間中、遠見 清光台、此原	239	227	233
第2方面隊	北第4分団 (中須)	中須、阿田川、大田原	219	230	185
	北第5分団 (須金)	須金、中原	229	244	218
	北第6分団 (須々万、長穂、大道理)	須々万、長穂、大道理	372	383	465
第3方面隊	北第7分団 (大潮・鹿野上)	大潮、中津 大地庵、渋川	187	261	203
	北第8分団 (鹿野下)	大泉、合の川、今井、金松 金峰	206	247	211
	北第9分団 (上野・下市)	本町	144	183	178
	北第10分団 (大向)	大向	109	117	116
第4方面隊	中央第11分団 (東部・西部・北部)	東部、西部、北部	452	451	369
	中央第12分団 (久米・櫛浜)	久米、櫛浜	276	300	429
	中央第13分団 (大島・給)	大島、給	196	244	190
	中央第14分団 (加見・富岡)	加見、中野 富岡、四熊	444	355	284
	中央第15分団 (大津・馬島)	本浦、刈尾、瀬戸浜、近江 馬島、天ヶ浦、柳ヶ浦	263	240	261
第5方面隊	西第16分団 (富田・福川)	川崎、三笹町、清水、古泉 宮の前、福川、御姫町、中畷	444	520	490
	西第17分団 (和田・和田南・夜市)	馬神、米光、和田、高瀬 夜市、畑	425	482	522
	西第18分団 (戸田・湯野)	戸田、湯野	220	241	251
		合 計	5,008	5,329	5,194

※ 平成29年1月1日現在 消防団員数 1,032名
(定数1,184名)

5 施設を取り巻く状況

東日本大震災の教訓をいかしつつ、今後、発生が懸念されるあらゆる災害・事故に対処し得る消防防災体制の整備を目指すことを目的に、平成25年12月に施行された「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」では、「消防団の充実強化」と「地域における防災体制の強化」の二つを基本的施策としています。

地域における防災体制の中核的な施設である「消防団機庫」を更新整備することで、消防団の機能強化を図り、地域防災体制の更なる充実強化に取り組んでいく必要があります。

6 個別施設の一次評価の実施

(1) 今後の施設の方向性の抽出

施設で提供しているサービスに着目し、そのサービスについて今後の方向性（存続・廃止）から、施設の状況を加味して、施設の想定される方向性（選択肢）を導き出します。

この作業に使用したのは以下の「機能の評価・検証シート」です。

機能の評価・検証シート

評価項目	検証項目
公共性	①今日の視点から、設置目的の意義が低下していないか。 A: 低下していない B: 低下しつつある C: 低下している
	②利用実感が設置目的に即したもとなっているか。 A: 設置目的に即している B: 設置目的が無くなりつつある C: 設置目的に即していない
	③サービス内容が設置目的に即したもになっているか。 A: 設置目的に即している B: 設置目的から低下している C: 設置目的に即していない
	①市民の安心・安全の確保など、市民生活を営む上での重要性は高いか。 A: 重要性は高い B: 重要性はさほど高くない C: 重要性は低い
	②市の施策を推進する上での必要性は高いか。 A: 必要性は高い B: 必要性はさほど高くない C: 必要性は低い
	③法律等により設置が義務づけられているか。 A: 設置が義務づけられている B: 法律等で定められているが必置ではない C: 義務づけられていない
有効性	①前年度までの過去3年間の利用者数の推移はどうか。 A: 3年連続で増加 B: その他 C: 3年連続で減少 D: 非該当
	②幼稚園や保育園、入居施設など、前年度の充足率はどうか。 A: 90%以上 B: 70～89% C: 70%未満 D: 非該当
	③今後の人口減少社会にあつて、利用者数の見込みはどうか。 A: 増加の見込み B: 横ばいの見込み C: 減少の見込み D: 非該当
	①当該施設の利用実態から、利用圏域はどうか。 A: 広域 B: 準広域 C: 地域
	②利用圏域の中で、同種、類似の施設は存在するか。 (本市が保有する施設に限らず、具施設、民間施設も含む。) A: 存在しない B: 存在するが市内にはない C: 存在する
	③補助金などの代替施策で対応できるものか。(ハコモノ以外で) A: 対応不可能 B: 検討の余地あり C: 対応可能
代替性	①行政以外にサービスを提供する民間事業者等の存在を確認し、民間参入の可能性はどうか。 (民営化の可能性の検討) A: 可能性はない B: 検討の余地あり C: 可能性がある
	②施設運営に民間事業者等のノウハウの活用が期待できるか。 (指定管理者制度及び包括管理業務委託の導入の検討) ※指定管理者制度導入済施設は回答不要 A: 期待できない B: 検討の余地あり C: 期待できる
	③市が施策を推進するにあつて、市が自ら運営主体として関与しなければならない施設かどうか。 A: 関与する必要性が高い B: 関与する必要性はさほど高くない C: 関与する必要性は低い
効率性	①前年度までの過去3年間の利用者1人当たりのコストの推移はどうか。 A: 3年連続で減少 B: その他 C: 3年連続で増加 D: 非該当
	②前年度の利用者1人当たりのコストはどうか。 A: 低い B: 高い D: 非該当
	③前年度の収入と支出の状況から、受益者負担の割合の妥当性はどうか。 ※公の施設のみ回答 A: 適正(50%以上) B: 検討の余地あり(30～49%) C: 不適正(30%未満) D: 非該当

ア 「第1ステップ」サービスの今後の可能性の検討

施設において提供しているサービスについて、「サービス主体の適正化」「サービス水準の適正化」「サービス配置の適正化」「事業手法の適正化」という4つの視点から、その視点ごとにサービスの今後の方向性（存続・廃止）を検討します。

イ 「第2ステップ」建物の方向性の検討

第1ステップにおいて4つの視点ごとに出されたサービスの今後の方向性（存続・廃止）に従って、それぞれの建物（施設）の方向性（選択肢）を抽出します。

各ステップの考え方を一覧にすると、以下の表のとおりです。

項目	適正化の意味・視点	第1ステップ		第2ステップ	
		サービスの今後の可能性の検討 (機能の評価・検証シートによる評価)	今後の可能性がある サービスの方向性	サービスの視点からの 「建物の方向性」の検討 (機能の評価検証シートによる評価)	導き出された 「実現の可能性が ある建物の方向性」
サービス主体の適正化	<p>”市がサービスの提供を続けなければならないか？”といった視点から民間サービスによる代替性を検討</p> <p>⇒サービスを維持しながら施設を廃止するなどすることで、トータルコストの削減が可能となる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 代替性（民間参入の可能性） ① 民営化の可能性がある ◇ 代替性（民間参入の可能性） ③ 市が自ら運営主体として関与する必要性が低い ◇ 公共性（必要性） ③ 法令等による設置義務付りなし ◇ 有効性（互換性） ② 同種、類似の他自治体施設等が存在する ◇ 有効性（互換性） ③ 補助金などの代替施策で対応可能 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ サービス廃止 ※左の項目の全てに該当する場合 ◇ サービス存続 ◇ サービス廃止 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 有効性（互換性） ② 同種、類似の民間施設が存在する 存在しない → ◇民間譲渡の可能性 存在する → ◇廃止の可能性 同種、類似の他自治体施設等が存在する → ◇共同利用の可能性 補助金などの代替施策で対応可能 → ◇廃止の可能性 	<ul style="list-style-type: none"> 導き出された「実現の可能性がある建物の方向性」 ◇民間譲渡の可能性 ◇廃止の可能性 ◇共同利用の可能性 ◇廃止の可能性
		<ul style="list-style-type: none"> ◇ 公共性（公益性） ① 設置目的の意義が低下している ◇ 公共性（公益性） ② 利用実態が設置目的に即していない ◇ 公共性（公益性） ③ サービス内容が設置目的に即していない ◇ 有効性（利用度） ① 過去3年間の利用者数が減少 ◇ 有効性（利用度） ③ 今後の利用者数が減少見込み ◇ 有効性（互換性） ② 同種、類似の市施設が存在 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ サービス廃止 ※左の項目のうち1項目でも該当する場合 ◇ サービス存続 ※左の項目の全てに該当する場合 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 建物の老朽度 建築から30年以上経過 → 廃止の可能性 建築から30年未満の施設 ◇ 有効性（互換性） ① 利用圏域 地域以外 → 転用の可能性 地域 → 地域譲渡の可能性 統合による施設数の削減 統合が可能施設が周辺にある → ◇統合の可能性 統合が可能施設が周辺にない → ◇継続利用（規模縮小）の可能性 	
		<ul style="list-style-type: none"> ◇ サービス集約のメリットを定性的に評価 ・複合化（集約化）の検討 ◇ 個別施設のサービス内容を評価 ・サービス内容の重複 ・貸館の稼働率 ◇ 有効性（利用度） ① 過去3年間の利用者数が減少 ◇ 有効性（利用度） ③ 今後の利用者数が減少見込み 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ サービス存続 ◇ サービス存続 ◇ サービス存続 ※左の項目のうち1項目でも該当する場合 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 建物の老朽度 建築から30年以上経過 → 複合化（集約化）の可能性 ◇ 建物の老朽度 建築から30年以上経過 → 複合化（共用化）の可能性 ◇ 施設規模が600㎡以上で建築から30年を経過していない → 多目的化の可能性 	
事業于法の適正化	<p>”サービスの提供や建物の整備そのものも民間に任せることができないか？”といった視点から民間活用によるコスト削減やサービス向上の可能性を検討</p> <p>⇒民間のノウハウ等を活用することにより、コスト削減が可能となる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 代替性（民間参入の可能性） ② 民間事業者のノウハウの活用が期待できる ◇ 効率性（コスト） ① 過去3年間のコストが増加 ◇ 効率性（コスト） ② 利用者1人当たりのコストが高い ◇ 効率性（コスト） ③ 受益者負担の割合が妥当ではない 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ サービス存続 ※民間事業者のノウハウの活用が期待でき、かつ効率性①又は②の項目のどちらか1つが該当する場合 ※受益者負担の割合の妥当性が低い場合 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 民間活力の私人（指定管理、PFI/PPP）の可能性 ◇ 受益者負担の見直しの可能性 	

最終的に導き出される施設の方向性とその内容は下記のとおりです。

取組み方策の種類		内容
サービスについての今後の方向性	施設の状況を加味した、施設の想定される方向性(選択肢)	
存続	「A: 統廃合」	同じ施設分類で同様のサービスを提供する施設同士で統廃合を実施します。
	「B: 複合化(集約化)」	施設分類が異なるが施設同士を複合化により集約化します。
	「C: 複合化(共用化)」	施設分類が異なるが同様のサービスを提供する施設のうち、共用が可能な建物やスペースを複合化により共用します。
	「D: 多目的化」	施設が比較的新しくスペースに余裕がある場合に、古い施設の機能を取り入れて多目的化します。
	「E: 継続利用(現状維持)」	現状維持のまま継続的に利用します。 ※サービスの向上やコストの見直しについて検討します。
	「F: 継続利用(規模縮小)」	継続的に利用しますが、利用状況等により規模を縮小します。 ※サービスの向上やコストの見直しについて検討します。
	「G: 共同利用」	市の公共施設を他自治体等と共用し、他自治体等とコスト分担します。
廃止	「H: 廃止」	施設を廃止します。
	「I: 転用」	施設自体は利用可能であるため、他用途に転用します。
	「J: 民間譲渡」	施設自体は利用可能であるため、民間へ譲渡(売却)します。
	「K: 地域移譲」	施設自体は利用可能であり、利用が地域に限定している場合、地域へ移譲します。

(2) 「優先的に検討すべき施設」の抽出

次に、施設分類内における個々の施設において、今後の方向性を優先的に検討すべき施設について機械的に抽出しました。

ここでは「経過年数」を基本とし、「土砂災害警戒区域」や「整備用地の確保」などの検討項目を加算して、最も優先度の高い施設を「A」評価、次に高い施設を「B」評価、優先度が低い施設を「C」評価とした結果、今回の一次評価では次のような結果が導き出されました。

なお、本評価の優先度は、現時点での基本的な方向性であり、確定事項ではありません。

「消防団機庫」の優先順位

優先度	NO	消防団機庫名	経過年数	今後の施設の方向性	優先度	NO	消防団機庫名	経過年数	今後の施設の方向性	
A	35	西部	41	「継続利用(現状維持)」の検討	B	19	中原	9	「継続利用(現状維持)」の検討	
	1	上須野河内	36	「継続利用(現状維持)」の検討		20	須々万	5	「継続利用(現状維持)」の検討	
17	阿田川	34	「継続利用(現状維持)」の検討	21		長穂	23	「継続利用(現状維持)」の検討		
22	大道理	36	「継続利用(現状維持)」の検討	23		大潮	28	「継続利用(現状維持)」の検討		
24	中津	40	「継続利用(現状維持)」の検討	25		大地庵	39	「継続利用(現状維持)」の検討		
28	合の川	40	「継続利用(現状維持)」の検討	26		洪川	23	「継続利用(現状維持)」の検討		
29	今井	40	「継続利用(現状維持)」の検討	27		大泉	28	「継続利用(現状維持)」の検討		
31	金峰	47	「継続利用(現状維持)」の検討	30		金松	18	「継続利用(現状維持)」の検討		
33	大向	37	「継続利用(現状維持)」の検討	32		本町	2	「継続利用(現状維持)」の検討		
43	富岡	35	「継続利用(現状維持)」の検討	34		東部	24	「継続利用(現状維持)」の検討		
45	本浦	40	「継続利用(現状維持)」の検討	36		北部	26	「継続利用(現状維持)」の検討		
47	馬島	44	「継続利用(現状維持)」の検討	37		久米	0	「継続利用(現状維持)」の検討		
48	川崎	32	「継続利用(現状維持)」の検討	38		櫛浜	30	「継続利用(現状維持)」の検討		
58	和田	30	「継続利用(現状維持)」の検討	39		大島	29	「継続利用(現状維持)」の検討		
59	高瀬	31	「継続利用(現状維持)」の検討	40		糀	29	「継続利用(現状維持)」の検討		
C	2	高代	30	「継続利用(現状維持)」の検討		C	41	加見	38	「継続利用(現状維持)」の検討
	3	上市	27	「継続利用(現状維持)」の検討			42	中野	20	「継続利用(現状維持)」の検討
	4	機動隊	14	「継続利用(現状維持)」の検討			44	四熊	38	「継続利用(現状維持)」の検討
	5	今市	27	「継続利用(現状維持)」の検討			46	刈尾	15	「継続利用(現状維持)」の検討
	6	西原	32	「継続利用(現状維持)」の検討			49	三笹町	39	「継続利用(現状維持)」の検討
	7	下清尾	30	「継続利用(現状維持)」の検討	50		清水	25	「継続利用(現状維持)」の検討	
	8	宮河内	29	「継続利用(現状維持)」の検討	51		古泉	28	「継続利用(現状維持)」の検討	
	9	安田	32	「継続利用(現状維持)」の検討	52		宮の前	35	「継続利用(現状維持)」の検討	
	10	兼清	14	「継続利用(現状維持)」の検討	53		福川	26	「継続利用(現状維持)」の検討	
	11	呼坂	33	「継続利用(現状維持)」の検討	54		御姫町	23	「継続利用(現状維持)」の検討	
	12	勝間中	21	「継続利用(現状維持)」の検討	55		中畷	33	「継続利用(現状維持)」の検討	
	13	遠見	12	「継続利用(現状維持)」の検討	56		馬神	24	「継続利用(現状維持)」の検討	
	14	清光台	20	「継続利用(現状維持)」の検討	57		米光	31	「継続利用(現状維持)」の検討	
	15	此原	17	「継続利用(現状維持)」の検討	60		夜市	20	「継続利用(現状維持)」の検討	
	16	中須	20	「継続利用(現状維持)」の検討	61		戸田	3	「継続利用(現状維持)」の検討	
	18	須金	28	「継続利用(現状維持)」の検討	62		湯野	14	「継続利用(現状維持)」の検討	

なお、一次評価結果に至るまでの検討内容については「参考資料」として最後に添付します。

7 今後の施設の方向性

(1) 基本的な考え方

「消防団機庫」は、市民の安心・安全を確保するうえで必要不可欠な施設です。各地域によって施設の規模や配置にばらつきがありますが、地域の特性を考慮した配置となっているため、原則、「継続利用（現状維持）」と考え、老朽化した機庫から計画的に更新整備に向けた検討を進めていきます。

(2) 具体的な方針

「消防団機庫」には、詰所やトイレなどを配置した拠点施設としての機能を有する機庫と、拠点施設としての機能を有さない小規模な機庫が混在しています。

すべての機庫において、「継続利用（現状維持）」を原則としますが、拠点施設としての機能を有さない小規模な機庫については、「集約化」を視野に入れた効果的な更新整備を検討します。

また、他の施設との「複合化」を含めた検討を行い、整備用地の確保については市有地の有効活用を考慮し、消防団や地域住民の意見を反映した更新整備を行います。

地元消防団員から集約化の要望がある消防団機庫

No.	機庫名	地区 (支部)	No.	機庫名	地区 (支部)
2	高代	八代	14	清光台	大河内
3	上市		15	此原	
8	宮河内	三丘	23	大潮	大潮
9	安田		24	中津	
68	森河内	勝間	27	大泉	鹿野下
11	呼坂		28	合の川	
12	勝間中		29	今井	鹿野下
13	遠見	30	金松		

8 各施設の今後の取扱い

[グループ1] 旧徳山・新南陽地区にある36機庫

「西部機庫」については、建築後41年が経過し老朽化が著しいことから、早急な更新整備を検討します。

その他の機庫につきましては、一次評価の優先度や消防団及び地域住民の意見、また、整備用地の確保などといった総合的な評価を踏まえた上で、計画的な更新整備を検討していきます。

NO	消防団機庫名	今後の取扱い	NO	消防団機庫名	今後の取扱い	NO	消防団機庫名	今後の取扱い
16	中須	存続対象	39	大島	存続対象	51	古泉	存続対象
17	阿田川	存続対象	40	裕	存続対象	52	宮の前	存続対象
18	須金	存続対象	41	加見	存続対象	53	福川	存続対象
19	中原	存続対象	42	中野	存続対象	54	御姫町	存続対象
20	須々万	存続対象	43	富岡	存続対象	55	中畷	存続対象
21	長穂	存続対象	44	四熊	存続対象	56	馬神	存続対象
22	大道理	存続対象	45	本浦	存続対象	57	米光	存続対象
34	東部	存続対象	46	刈尾	存続対象	58	和田	存続対象
35	西部	更新整備	47	馬島	存続対象	59	高瀬	存続対象
36	北部	存続対象	48	川崎	存続対象	60	夜市	存続対象
37	久米	存続対象	49	三笹町	存続対象	61	戸田	存続対象
38	榎浜	存続対象	50	清水	存続対象	62	湯野	存続対象

[グループ2] 熊毛・鹿野地区にある26機庫

「今市機庫」「西原機庫」及び「下清尾機庫」の3機庫については、平成28年度に集約拠点化した「高水機庫」として更新整備が完了します。

その他の機庫につきましては、地域の実情を十分に考慮した上で、「集約化」が可能な施設については拠点施設としての整備を検討していきます。

NO	消防団機庫名	今後の取扱い	NO	消防団機庫名	今後の取扱い	NO	消防団機庫名	今後の取扱い
1	上須野河内	存続対象	10	兼清	存続対象	26	洪川	存続対象
2	高代	「集約化」の検討	11	呼坂	「集約化」の検討	27	大泉	「集約化」の検討
3	上市	「集約化」の検討	12	勝間中	「集約化」の検討	28	合の川	「集約化」の検討
4	機動隊	存続対象	13	遠見	「集約化」の検討	29	今井	「集約化」の検討
5	今市	H28年度 集約拠点化整備	14	清光台	「集約化」の検討	30	金松	「集約化」の検討
6	西原		15	此原	「集約化」の検討	31	金峰	存続対象
7	下清尾		23	大潮	「集約化」の検討	32	本町	存続対象
8	宮河内	「集約化」の検討	24	中津	「集約化」の検討	33	大向	存続対象
9	安田	「集約化」の検討	25	大地庵	存続対象			

9 計画期間

本計画に則った検討作業等の期間は、「周南市公共施設再配置計画」に基づき、平成46年度までとします。

10 その他

消防団が管轄する地域の環境変化等に伴い、随時この施設分類別計画を見直すことができるものとします。

○各施設の「機能の評価・検証シート」回答一覧

番号	施設名	所在 地区	建設年	経過年数	延床面積 (㎡)	公共性 公益性 ①	公共性 公益性 ②	公共性 公益性 ③	公共性 必要性 ①	公共性 必要性 ②	公共性 必要性 ③
						今日的な視点から、 設置目的の意義が 低下していないか。	利用実態が 設置目的に即した ものとなっているか。	サービス内容が 設置目的に 即したものにな っているか。	市民の安心・安全の 確保など、 市民生活を営む 上での重要性は 高いか。	市の施策を 推進する上での 必要性は高いか。	法律等により 設置が義務づけ られているか。
1	上須野河内消防機庫	八代	1980年3月	36	9.94	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
2	高代消防機庫	八代	1985年12月	30	23.2	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
3	上市消防機庫	八代	1989年2月	27	23.2	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
4	機動隊機庫	勝間	2001年5月	14	36	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
5	今市消防機庫	高水	1989年3月	27	23.2	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
6	西原消防機庫	高水	1984年4月	32	15	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
7	下清尾消防機庫	高水	1986年4月	30	15	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
8	宮河内消防機庫	三丘	1986年12月	29	15	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
9	安田消防機庫	三丘	1984年1月	32	24.84	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
10	兼清消防機庫	三丘	2002年2月	14	26	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
11	呼坂消防機庫	勝間	1983年3月	33	9.94	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
12	勝間中消防機庫	勝間	1995年4月	21	28.35	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
13	遠見消防機庫	勝間	2004年2月	12	26	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
14	清光台消防機庫	大河内	1996年2月	20	23.2	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
15	此原消防機庫	大河内	1999年2月	17	26	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
16	中須消防機庫	中須	1996年2月	20	97.63	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
17	阿田川消防機庫	中須	1981年12月	34	25	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
18	須金消防機庫	須金	1988年2月	28	83.04	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
19	中原消防機庫	須金	2007年3月	9	56	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
20	須々万消防機庫	須々万	2010年10月	5	94.7	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
21	長穂消防機庫	長穂	1993年1月	23	69	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
22	大道理消防機庫	大道理	1980年1月	36	35.58	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
23	大瀬消防機庫	鹿野	1988年4月	28	19.44	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
24	中津消防機庫	鹿野	1976年4月	40	19.44	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
25	大地庵消防機庫	鹿野	1977年4月	39	19.44	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
26	渋川消防機庫	鹿野	1992年11月	23	26.79	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
27	大泉消防機庫	鹿野	1988年1月	28	27.69	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
28	合の川消防機庫	鹿野	1976年4月	40	19.44	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
29	今井消防機庫	鹿野	1976年4月	40	19.44	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
30	金松消防機庫	鹿野	1997年10月	18	27.69	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
31	金峰消防機庫	鹿野	1968年5月	47	22.58	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている

番号	施設名	所在地	建設年	経過年数	延床面積 (㎡)	公共性 公益性 ①	公共性 公益性 ②	公共性 公益性 ③	公共性 必要性 ①	公共性 必要性 ②	公共性 必要性 ③
						今日的な視点から、 設置目的の意義が 低下していないか。	利用実態が 設置目的に即した ものとなっているか。	サービス内容が 設置目的に 即したものに なっているか。	市民の安心・安全の 確保など、 市民生活を営む 上での重要性は 高いか。	市の施策を 推進する上での 必要性は高いか。	法律等により 設置が義務づけ られているか。
32	本町消防機庫	鹿野	2013年1月	2	144.8	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
33	大向消防機庫	大向	1978年12月	37	34.92	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
34	東部消防機庫	徳山	1992年1月	24	68.9	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
35	西部消防機庫	今宿	1974年9月	41	51.7	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
36	北部消防機庫	岐山	1989年12月	26	53.92	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
37	久米消防機庫	久米	2016年3月	0	146.94	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
38	櫛浜消防機庫	櫛浜	1985年9月	30	68.67	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
39	大島消防機庫	鼓南	1987年1月	29	75.28	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
40	蛤島消防機庫	鼓南	1987年3月	29	72.07	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
41	加見消防機庫	菊川	1977年11月	38	71.7	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
42	中野消防機庫	菊川	1995年12月	20	83.7	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
43	富岡消防機庫	菊川	1980年11月	35	65	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
44	四熊消防機庫	菊川	1978年4月	38	19.2	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
45	本浦消防機庫	大津島	1975年11月	40	34.92	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
46	刈尾消防センター	大津島	2001年1月	15	47.08	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
47	馬島消防機庫	大津島	1971年6月	44	46.51	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
48	川崎消防機庫	富田東	1983年12月	32	40.68	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
49	三笠町消防機庫	富田東	1977年2月	39	52.99	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
50	清水消防機庫	富田東	1990年11月	25	60.92	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
51	古泉消防機庫	富田東	1988年3月	28	39.6	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
52	宮の前消防機庫	富田西	1980年12月	35	40.68	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
53	福川消防機庫	福川	1989年12月	26	40.4	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
54	御姫町消防機庫	福川	1993年3月	23	90.5	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
55	中巖消防機庫	福川南	1983年1月	33	40.68	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
56	馬神消防機庫	和田	1992年3月	24	44.22	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
57	米光消防機庫	和田	1985年1月	31	51.75	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
58	和田消防機庫	和田	1985年10月	30	84	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
59	高瀬消防機庫	和田	1984年12月	31	32.23	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
60	夜市消防センター	夜市	1996年3月	20	90.25	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
61	戸田消防機庫	戸田	2012年10月	3	141.86	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている
62	湯野消防センター	湯野	2002年3月	14	95.39	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	重要性は高い	必要性は高い	設置が義務付けられている

番号	施設名	有効性 利用度 ①	有効性 利用度 ②	有効性 利用度 ③	有効性 互換性 ①	有効性 互換性 ②	有効性 互換性 ③	代替性 民間参入の可能性 ①	代替性 民間参入の可能性 ②	代替性 民間参入の可能性 ③	効率性 コスト ①	効率性 コスト ②	効率性 コスト ③
		前年度までの 過去3年間の 利用者数の 推移はどうか。	幼稚園や保育園、 入居施設など、 前年度の充足率は どうか。	今後の人口減少 社会にあつて、 利用者数の 見込みはどうか。	当該施設の 利用実態から、 利用圏域は どうか。	利用圏域 の中で、同種、 類似の施設は 存在するか。	補助金などの 代替施策で 対応できる ものか。	行政以外に サービスを提供する 民間事業者等の 存在を確認し、 民間参入の 可能性はどうか。	施設運営に 民間事業者等の ノウハウの活用が 期待できるか。	市が施策を推進する にあつて、市が自ら 運営主体として関与 しなければならない 施設かどうか。	前年度までの 過去3年間の 利用者1人 当たりの コストの推移は どうか。	前年度の 利用者1人 当たりの コストはどうか。	前年度の 収入と支出の 状況から、 受益者負担の 割合の妥当性は どうか。
1	上須野河内消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要性が高い	非該当	非該当	非該当
2	高代消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要性が高い	非該当	非該当	非該当
3	上市消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要性が高い	非該当	非該当	非該当
4	機動隊機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要性が高い	非該当	非該当	非該当
5	今市消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要性が高い	非該当	非該当	非該当
6	西原消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要性が高い	非該当	非該当	非該当
7	下清尾消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要性が高い	非該当	非該当	非該当
8	宮河内消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要性が高い	非該当	非該当	非該当
9	安田消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要性が高い	非該当	非該当	非該当
10	兼清消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要性が高い	非該当	非該当	非該当
11	呼坂消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要性が高い	非該当	非該当	非該当
12	膳間中消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要性が高い	非該当	非該当	非該当
13	遠見消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要性が高い	非該当	非該当	非該当
14	清光台消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要性が高い	非該当	非該当	非該当
15	此原消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要性が高い	非該当	非該当	非該当
16	中須消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要性が高い	非該当	非該当	非該当
17	阿田川消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要性が高い	非該当	非該当	非該当
18	須金消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要性が高い	非該当	非該当	非該当
19	中原消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要性が高い	非該当	非該当	非該当
20	須々万消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要性が高い	非該当	非該当	非該当
21	長穂消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要性が高い	非該当	非該当	非該当
22	大道理消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要性が高い	非該当	非該当	非該当
23	大瀬消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要性が高い	非該当	非該当	非該当
24	中津消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要性が高い	非該当	非該当	非該当
25	大地庵消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要性が高い	非該当	非該当	非該当
26	渋川消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要性が高い	非該当	非該当	非該当
27	大泉消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要性が高い	非該当	非該当	非該当
28	合の川消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要性が高い	非該当	非該当	非該当
29	今井消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要性が高い	非該当	非該当	非該当
30	金松消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要性が高い	非該当	非該当	非該当
31	金峰消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要性が高い	非該当	非該当	非該当

番号	施設名	有効性 利用率 ①	有効性 利用率 ②	有効性 利用率 ③	有効性 互換性 ①	有効性 互換性 ②	有効性 互換性 ③	代替性 民間参入の可能性 ①	代替性 民間参入の可能性 ②	代替性 民間参入の可能性 ③	効率性 コスト ①	効率性 コスト ②	効率性 コスト ③
		前年度までの 過去3年間の 利用者数の 推移はどうか。	幼稚園や保育園、 入居施設など、 前年度の充足率は どうか。	今後の人口減少 社会にあつて、 利用者数の 見込みはどうか。	当該施設の 利用実態から、 利用圏域は どうか。	利用圏域の 中で、同種、 類似の施設は 存在するか。	補助金などの 代替施策で 対応できる ものか。	行政以外に サービスを提供する 民間事業者等の 存在を確認し、 民間参入の 可能性はどうか。	施設運営に 民間事業者等の ノウハウの活用が 期待できるか。	市が施策を推進する にあつて、市が自ら 運営主体として関与 しなければならない 施設かどうか。	前年度までの 過去3年間の 利用者1人 当たりの コストの推移は どうか。	前年度の 利用者1人 当たりの コストはどうか。	前年度の 収入と支出の 状況から、 受益者負担の 割合の妥当性は どうか。
32	本町消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要が高い	非該当	非該当	非該当
33	大向消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要が高い	非該当	非該当	非該当
34	東部消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要が高い	非該当	非該当	非該当
35	西部消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要が高い	非該当	非該当	非該当
36	北部消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要が高い	非該当	非該当	非該当
37	久米消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要が高い	非該当	非該当	非該当
38	櫛浜消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要が高い	非該当	非該当	非該当
39	大島消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要が高い	非該当	非該当	非該当
40	粕島消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要が高い	非該当	非該当	非該当
41	加見消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要が高い	非該当	非該当	非該当
42	中野消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要が高い	非該当	非該当	非該当
43	富岡消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要が高い	非該当	非該当	非該当
44	四熊消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要が高い	非該当	非該当	非該当
45	本浦消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要が高い	非該当	非該当	非該当
46	川尾消防センター	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要が高い	非該当	非該当	非該当
47	馬島消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要が高い	非該当	非該当	非該当
48	川崎消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要が高い	非該当	非該当	非該当
49	三笠町消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要が高い	非該当	非該当	非該当
50	清水消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要が高い	非該当	非該当	非該当
51	古泉消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要が高い	非該当	非該当	非該当
52	宮の前消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要が高い	非該当	非該当	非該当
53	福川消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要が高い	非該当	非該当	非該当
54	御姫町消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要が高い	非該当	非該当	非該当
55	中畷消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要が高い	非該当	非該当	非該当
56	馬神消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要が高い	非該当	非該当	非該当
57	米光消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要が高い	非該当	非該当	非該当
58	和田消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要が高い	非該当	非該当	非該当
59	高瀬消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要が高い	非該当	非該当	非該当
60	夜市消防センター	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要が高い	非該当	非該当	非該当
61	戸田消防機庫	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要が高い	非該当	非該当	非該当
62	湯野消防センター	非該当	非該当	非該当	地域	存在しない	対応不可能	可能性はない	期待できない	関与する必要が高い	非該当	非該当	非該当

○導き出される「今後の施設の方向性」（一次評価結果）

項番	施設名	所在地	経過年数	延床面積(㎡)	(1)サービス主体の適正化				評価結果	(1)-2 市内に同様のサービスを提供する国県の施設がある 周辺自治体で、国県市からアクセスの良い場所に同様のサービスを提供する公共施設がある					
					(1)-1 民間によるサービス提供の事例がある		公共性 必要性 (3)	有効性 互換性 (2)		有効性 互換性 (2)		有効性 互換性 (3)			
					代替性 民間参入 (1)	代替性 民間参入 (2)				市有 or 他官公庁 or 民間	対象施設				
					行政以外にサービスを提供する民間事業者等の存在を確認し、民間参入の可能性はどうか。	市が施策を推進するにあたって、市が自ら運営主体として関与しなければならない施設かどうか。	法律等により設置が義務づけられているか。	利用圏域の中で、同種、類似の施設は存在するか。(県施設、民間施設も含む。)			利用圏域の中で、同種、類似の施設は存在するか。(県施設、民間施設も含む。)	市有 or 他官公庁 or 民間	対象施設	補助金などの代替施策で対応できるものか。	
1	上須野河内消防機庫	八代	36	9.94	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない			存在しない			対応不可能	
2	高代消防機庫	八代	30	23.20	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない			存在しない			対応不可能	
3	上市消防機庫	八代	27	23.20	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない			存在しない			対応不可能	
4	機動隊機庫	勝間	14	36.00	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない			存在しない			対応不可能	
5	今市消防機庫	高水	27	23.20	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない			存在しない			対応不可能	
6	西原消防機庫	高水	32	15.00	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない			存在しない			対応不可能	
7	下清尾消防機庫	高水	30	15.00	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない			存在しない			対応不可能	
8	宮河内消防機庫	三丘	29	15.00	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない			存在しない			対応不可能	
9	安田消防機庫	三丘	32	24.84	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない			存在しない			対応不可能	
10	兼清消防機庫	三丘	14	26.00	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない			存在しない			対応不可能	
11	呼坂消防機庫	勝間	33	9.94	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない			存在しない			対応不可能	
12	勝間中消防機庫	勝間	21	28.35	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない			存在しない			対応不可能	
13	遠見消防機庫	勝間	12	26.00	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない			存在しない			対応不可能	
14	清光台消防機庫	大河内	20	23.20	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない			存在しない			対応不可能	
15	此原消防機庫	大河内	17	26.00	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない			存在しない			対応不可能	
16	中須消防機庫	中須	20	97.63	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない			存在しない			対応不可能	
17	阿田川消防機庫	中須	34	25.00	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない			存在しない			対応不可能	
18	須金消防機庫	須金	28	83.04	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない			存在しない			対応不可能	
19	中原消防機庫	須金	9	56.00	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない			存在しない			対応不可能	
20	須々万消防機庫	須々万	5	94.70	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない			存在しない			対応不可能	
21	長穂消防機庫	長穂	23	69.00	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない			存在しない			対応不可能	
22	大道理消防機庫	大道理	36	35.58	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない			存在しない			対応不可能	
23	大瀬消防機庫	鹿野	28	19.44	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない			存在しない			対応不可能	
24	中津消防機庫	鹿野	40	19.44	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない			存在しない			対応不可能	
25	大地庵消防機庫	鹿野	39	19.44	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない			存在しない			対応不可能	
26	渋川消防機庫	鹿野	23	26.79	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない			存在しない			対応不可能	
27	大泉消防機庫	鹿野	26	27.69	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない			存在しない			対応不可能	
28	合の川消防機庫	鹿野	40	19.44	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない			存在しない			対応不可能	
29	今井消防機庫	鹿野	40	19.44	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない			存在しない			対応不可能	
30	金松消防機庫	鹿野	18	27.69	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない			存在しない			対応不可能	
31	金峰消防機庫	鹿野	47	22.58	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない			存在しない			対応不可能	

項番	施設名	所在地	経過年数	延床面積 (㎡)	(1)サービス主体の適正化										
					(1)-1 ・民間によるサービス提供の事例がある					(1)-2 ・市内に同様のサービスを提供する国県の施設がある ・周辺自治体で、周南市からアクセスの良い場所に同様のサービスを提供する公共施設がある					
					代替性 民間参入 (1)	代替性 民間参入 (3)	公共性 必要性 (2)	有効性 互換性 (2)		評価結果	有効性 互換性 (2)		有効性 互換性 (3)	評価結果	
					行政以外にサービスを提供する民間事業者等の存在を確認し、民間参入の可能性はどうか。	市が施策を推進するにあたって、市が自ら運営主体として関与しなければならない施設かどうか。	法律等により設置が義務づけられているか。	利用圏域の中で、同様、類似の施設は存在するか。(県施設、民間施設も含む。)	市有 or 他官公庁 or 民間			利用圏域の中で、同様、類似の施設は存在するか。(県施設、民間施設も含む。)	市有 or 他官公庁 or 民間		対象施設
32	本町消防機庫	鹿野	2	144.80	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない						対応不可能	
33	大向消防機庫	大向	37	34.92	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない						対応不可能	
34	東部消防機庫	徳山	24	68.90	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない						対応不可能	
35	西部消防機庫	今宿	41	51.70	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない						対応不可能	
36	北部消防機庫	岐山	26	53.92	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない						対応不可能	
37	久米消防機庫	久米	0	146.94	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない						対応不可能	
38	櫛浜消防機庫	櫛浜	30	68.67	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない						対応不可能	
39	大島消防機庫	鼓南	29	75.28	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない						対応不可能	
40	輪島消防機庫	鼓南	29	72.07	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない						対応不可能	
41	加見消防機庫	菊川	38	71.70	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない						対応不可能	
42	中野消防機庫	菊川	20	83.70	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない						対応不可能	
43	富岡消防機庫	菊川	35	65.00	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない						対応不可能	
44	四熊消防機庫	菊川	38	19.20	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない						対応不可能	
45	本浦消防機庫	大津島	40	34.92	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない						対応不可能	
46	刈尾消防センター	大津島	15	47.08	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない						対応不可能	
47	馬島消防機庫	大津島	44	46.51	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない						対応不可能	
48	川崎消防機庫	富田東	32	40.68	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない						対応不可能	
49	三笠町消防機庫	富田東	39	52.99	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない						対応不可能	
50	清水消防機庫	富田東	25	60.92	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない						対応不可能	
51	古泉消防機庫	富田東	28	39.60	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない						対応不可能	
52	宮の前消防機庫	富田西	35	40.68	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない						対応不可能	
53	福川消防機庫	福川	26	40.40	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない						対応不可能	
54	御姫町消防機庫	福川	23	90.50	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない						対応不可能	
55	中畷消防機庫	福川南	33	40.68	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない						対応不可能	
56	馬神消防機庫	和田	24	44.22	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない						対応不可能	
57	米光消防機庫	和田	31	51.75	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない						対応不可能	
58	和田消防機庫	和田	30	84.00	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない						対応不可能	
59	高瀬消防機庫	和田	31	32.23	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない						対応不可能	
60	夜市消防センター	夜市	20	90.25	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない						対応不可能	
61	戸田消防機庫	戸田	3	141.86	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない						対応不可能	
62	湯野消防センター	湯野	14	95.39	可能性はない	関与する必要性が高い	設置が義務付けられている	存在しない						対応不可能	

項番	施設名	(2) サービス水準の適正化										評価結果	
		(2)-1 施設本来の目的が達成されている。施設整備当時と状況が変化している					(2)-2 ・施設の利用が少ない。利用者・対象者の減少が見込まれる ・同種施設が複数配置されている						
		公共性 公益性 (1)	公共性 公益性 (2)	公共性 公益性 (3)	建築 経過年数	有効性 互換性 (1)	有効性 互換性 (2)	有効性 互換性 (3)	有効性 互換性 (4)	有効性 互換性 (5)	有効性 互換性 (6)		
		今日的な視点から、設置目的の意義が低下していないか。	利用実態が設置目的に即したものであるか。	サービス内容が設置目的に即したものであるか。		当該施設の利用実態から、利用圏域はどうか。		前年度までの過去3年間の利用者数の推移はどうか。	今後の人口減少社会にあつて、利用者数の見込みはどうか。	利用圏域の中で、同種、類似の施設は存在するか。(県施設、民間施設も含む。)	市や他自治体、民間	対象施設	
1	上須野河内消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	36	地域		非該当	非該当	存在しない			
2	高代消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	30	地域		非該当	非該当	存在しない			
3	上市消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	27	地域		非該当	非該当	存在しない			
4	機動隊機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	14	地域		非該当	非該当	存在しない			
5	今市消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	27	地域		非該当	非該当	存在しない			
6	西原消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	32	地域		非該当	非該当	存在しない			
7	下尾尾消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	30	地域		非該当	非該当	存在しない			
8	宮河内消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	29	地域		非該当	非該当	存在しない			
9	安田消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	32	地域		非該当	非該当	存在しない			
10	兼清消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	14	地域		非該当	非該当	存在しない			
11	呼坂消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	33	地域		非該当	非該当	存在しない			
12	膳間中消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	21	地域		非該当	非該当	存在しない			
13	遠見消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	12	地域		非該当	非該当	存在しない			
14	清光台消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	20	地域		非該当	非該当	存在しない			
15	此原消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	17	地域		非該当	非該当	存在しない			
16	中須消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	20	地域		非該当	非該当	存在しない			
17	阿田川消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	34	地域		非該当	非該当	存在しない			
18	須金消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	28	地域		非該当	非該当	存在しない			
19	中原消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	9	地域		非該当	非該当	存在しない			
20	須々万消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	5	地域		非該当	非該当	存在しない			
21	長穂消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	23	地域		非該当	非該当	存在しない			
22	大道理消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	36	地域		非該当	非該当	存在しない			
23	大瀬消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	28	地域		非該当	非該当	存在しない			
24	中津消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	40	地域		非該当	非該当	存在しない			
25	大地庵消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	39	地域		非該当	非該当	存在しない			
26	浪川消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	23	地域		非該当	非該当	存在しない			
27	大泉消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	28	地域		非該当	非該当	存在しない			
28	合の川消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	40	地域		非該当	非該当	存在しない			
29	今井消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	40	地域		非該当	非該当	存在しない			
30	金松消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	18	地域		非該当	非該当	存在しない			
31	金峰消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	47	地域		非該当	非該当	存在しない			

項番	施設名	① サービス水準の適正化 ①-1 施設本来の目的が達成されている、施設整備当時と状況が変化している						①-2 施設の利用が少ない、利用者・対象者の減少が見込まれる ・同種施設が複数配置されている						
		公共性 公益性 ①	公共性 公益性 ②	公共性 公益性 ③	建築 経過年数	有効性 互換性 ①	評価結果	有効性 利用度 ①	有効性 利用度 ③	有効性 互換性 ②		評価結果		
		今日的な視点から、 設置目的の意義が 低下していないか。	利用実態が 設置目的に即した ものとなっているか。	サービス内容が 設置目的に即した ものになっているか。				前年度までの 過去3年間の 利用者数の 推移はどうか。	今後の人口減少 社会にあって、 利用者数の 見込みはどうか。	利用圏域の 中で、同種、 類似の施設は 存在するか。 (県施設、 民間施設も 含む。)	市有 or 他自治体 or 民間 対象施設			
32	本町消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	2	地域			非該当	非該当	存在しない			
33	大向消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	37	地域			非該当	非該当	存在しない			
34	東部消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	24	地域			非該当	非該当	存在しない			
35	西部消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	41	地域			非該当	非該当	存在しない			
36	北部消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	26	地域			非該当	非該当	存在しない			
37	久米消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	0	地域			非該当	非該当	存在しない			
38	榑浜消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	30	地域			非該当	非該当	存在しない			
39	大島消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	29	地域			非該当	非該当	存在しない			
40	鈴島消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	29	地域			非該当	非該当	存在しない			
41	加見消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	38	地域			非該当	非該当	存在しない			
42	中野消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	20	地域			非該当	非該当	存在しない			
43	富岡消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	35	地域			非該当	非該当	存在しない			
44	四熊消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	38	地域			非該当	非該当	存在しない			
45	本浦消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	40	地域			非該当	非該当	存在しない			
46	刈尾消防センター	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	15	地域			非該当	非該当	存在しない			
47	馬島消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	44	地域			非該当	非該当	存在しない			
48	川崎消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	32	地域			非該当	非該当	存在しない			
49	三笠町消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	39	地域			非該当	非該当	存在しない			
50	清水消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	25	地域			非該当	非該当	存在しない			
51	古泉消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	28	地域			非該当	非該当	存在しない			
52	宮の前消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	35	地域			非該当	非該当	存在しない			
53	福川消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	26	地域			非該当	非該当	存在しない			
54	御姫町消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	23	地域			非該当	非該当	存在しない			
55	中瀬消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	33	地域			非該当	非該当	存在しない			
56	馬神消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	24	地域			非該当	非該当	存在しない			
57	米光消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	31	地域			非該当	非該当	存在しない			
58	和田消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	30	地域			非該当	非該当	存在しない			
59	高瀬消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	31	地域			非該当	非該当	存在しない			
60	夜市消防センター	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	20	地域			非該当	非該当	存在しない			
61	戸田消防機庫	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	3	地域			非該当	非該当	存在しない			
62	湯野消防センター	低下していない	設置目的に即している	設置目的に即している	14	地域			非該当	非該当	存在しない			

項番	施設名	(3) サービス配置の適正化											
		(3)-1 ・複数のサービスを集約することで施設の魅力向上が期待される(利用者が共通、提供サービスに関連性がある、世代間の交流が生まれる、他地域との交流が生まれる、など)				(3)-2 ・施設分類が異なるほかの施設で、同様のサービスを提供している ・同様の建物やスペースを利用して目的や内容が異なるサービスを提供している				(3)-3 ・施設が比較的新しくスペースに余裕がある			
		サービス集約のメリット(メリットあり or 空欄)	建築経過年数	評価結果	同地域内で、施設分類が異なるが同様のサービスを提供している施設が複数ある。 ※あれば○	貸館の稼働率等を入力	建築経過年数	評価結果	有効性利用度(1) 前年度までの過去3年間の利用者数の推移はどうか。	有効性利用度(3) 今後の人口減少社会にあって、利用者数の見込みはどうか。	延床面積(m ²)	建築経過年数	評価結果
1	上須野河内消防機庫		36						非該当	非該当	10	36	
2	高代消防機庫		30						非該当	非該当	23	30	
3	上市消防機庫		27						非該当	非該当	23	27	
4	機動隊機庫		14						非該当	非該当	36	14	
5	今市消防機庫		27						非該当	非該当	23	27	
6	西原消防機庫		32						非該当	非該当	15	32	
7	下清尾消防機庫		30						非該当	非該当	15	30	
8	宮河内消防機庫		29						非該当	非該当	15	29	
9	安田消防機庫		32						非該当	非該当	25	32	
10	兼清消防機庫		14						非該当	非該当	26	14	
11	呼坂消防機庫		33						非該当	非該当	10	33	
12	膳間中消防機庫		21						非該当	非該当	28	21	
13	遠見消防機庫		12						非該当	非該当	26	12	
14	清光台消防機庫		20						非該当	非該当	23	20	
15	此原消防機庫		17						非該当	非該当	26	17	
16	中須消防機庫		20						非該当	非該当	98	20	
17	阿田川消防機庫		34						非該当	非該当	25	34	
18	須金消防機庫		28						非該当	非該当	83	28	
19	中原消防機庫		9						非該当	非該当	56	9	
20	須々万消防機庫		5						非該当	非該当	95	5	
21	長穂消防機庫		23						非該当	非該当	69	23	
22	大道理消防機庫		36						非該当	非該当	36	36	
23	大潮消防機庫		28						非該当	非該当	19	28	
24	中津消防機庫		40						非該当	非該当	19	40	
25	大地庵消防機庫		39						非該当	非該当	19	39	
26	洪川消防機庫		23						非該当	非該当	27	23	
27	大泉消防機庫		28						非該当	非該当	28	28	
28	合の川消防機庫		40						非該当	非該当	19	40	
29	今井消防機庫		40						非該当	非該当	19	40	
30	金松消防機庫		18						非該当	非該当	28	18	
31	金峰消防機庫		47						非該当	非該当	23	47	

項番	施設名	(3) サービス配置の適正化														
		(3)-1 複数のサービスを集約することで施設の魅力向上が期待される(利用者が共通、提供サービスに関連性がある、世代間の交流が生まれる、他地域との交流が生まれる など)					(3)-2 施設分類が異なるほかの施設で、同様のサービスを提供している ・同様の建物やスペースを利用して目的や内容が異なるサービスを提供している					(3)-3 施設が比較的新しくスペースに余裕がある				
		サービス集約のメリット(メリットあり or 空欄)	建築経過年数	評価結果	同地域内で施設分類が異なるが同様のサービスを提供している施設が複数ある。 ※あれば○	貨物の稼働率等を入力	建築経過年数	評価結果	有効性利用度(1)	有効性利用度(3)	延床面積(m ²)	建築経過年数	評価結果			
32	本町消防機庫		2				2		非該当	非該当	145	2				
33	大向消防機庫		37				37		非該当	非該当	35	37				
34	東部消防機庫		24				24		非該当	非該当	69	24				
35	西部消防機庫		41				41		非該当	非該当	52	41				
36	北部消防機庫		26				26		非該当	非該当	54	26				
37	久米消防機庫		0				0		非該当	非該当	147	0				
38	樺浜消防機庫		30				30		非該当	非該当	69	30				
39	大島消防機庫		29				29		非該当	非該当	75	29				
40	拾島消防機庫		29				29		非該当	非該当	72	29				
41	加見消防機庫		38				38		非該当	非該当	72	38				
42	中野消防機庫		20				20		非該当	非該当	84	20				
43	富岡消防機庫		35				35		非該当	非該当	65	35				
44	四熊消防機庫		38				38		非該当	非該当	19	38				
45	本浦消防機庫		40				40		非該当	非該当	35	40				
46	刈尾消防センター		15				15		非該当	非該当	47	15				
47	馬島消防機庫		44				44		非該当	非該当	47	44				
48	川崎消防機庫		32				32		非該当	非該当	41	32				
49	三笠町消防機庫		39				39		非該当	非該当	53	39				
50	清水消防機庫		25				25		非該当	非該当	61	25				
51	古泉消防機庫		28				28		非該当	非該当	40	28				
52	宮の前消防機庫		35				35		非該当	非該当	41	35				
53	福川消防機庫		26				26		非該当	非該当	40	26				
54	御姫町消防機庫		23				23		非該当	非該当	91	23				
55	中塚消防機庫		33				33		非該当	非該当	41	33				
56	馬神消防機庫		24				24		非該当	非該当	44	24				
57	米光消防機庫		31				31		非該当	非該当	52	31				
58	和田消防機庫		30				30		非該当	非該当	84	30				
59	高瀬消防機庫		31				31		非該当	非該当	32	31				
60	夜市消防センター		20				20		非該当	非該当	90	20				
61	戸田消防機庫		3				3		非該当	非該当	142	3				
62	湯野消防センター		14				14		非該当	非該当	95	14				

項番	施設名	(4)事業手法の適正化					検討結果一覧表											一次評価結果					
		4-1 公共施設に係るコストが増加傾向にある等、コスト効率が悪いと判断される 市が直接運営する必要は無く、民間参入が可能であり、その効果が期待できるか					A ： 経費含	B ： 複合化 (業約化)	C ： 複合化 (共用化)	D ： 多目的 化	E ： 継続利用 (現状維持)	F ： 継続利用 (規模縮小)	G ： 共同利用	H ： 廃止	I ： 転用	J ： 民間譲渡	K ： 地域移譲		民 活 の 拡 大	受 益 者 負 担 の 見 直 し			
		代替性 民間参入 ②	効率性 コスト ①	効率性 コスト ②	評価結果	効率性 コスト ③															評価結果		
32	本町消防機庫	期待できない	非該当	非該当																			「継続利用(現状維持)」
33	大向消防機庫	期待できない	非該当	非該当																			「継続利用(現状維持)」
34	東部消防機庫	期待できない	非該当	非該当																			「継続利用(現状維持)」
35	西部消防機庫	期待できない	非該当	非該当																			「継続利用(現状維持)」
36	北部消防機庫	期待できない	非該当	非該当																			「継続利用(現状維持)」
37	久米消防機庫	期待できない	非該当	非該当																			「継続利用(現状維持)」
38	柳浜消防機庫	期待できない	非該当	非該当																			「継続利用(現状維持)」
39	大島消防機庫	期待できない	非該当	非該当																			「継続利用(現状維持)」
40	鈴島消防機庫	期待できない	非該当	非該当																			「継続利用(現状維持)」
41	加見消防機庫	期待できない	非該当	非該当																			「継続利用(現状維持)」
42	中野消防機庫	期待できない	非該当	非該当																			「継続利用(現状維持)」
43	富岡消防機庫	期待できない	非該当	非該当																			「継続利用(現状維持)」
44	四熊消防機庫	期待できない	非該当	非該当																			「継続利用(現状維持)」
45	本浦消防機庫	期待できない	非該当	非該当																			「継続利用(現状維持)」
46	刈尾消防センター	期待できない	非該当	非該当																			「継続利用(現状維持)」
47	馬島消防機庫	期待できない	非該当	非該当																			「継続利用(現状維持)」
48	川崎消防機庫	期待できない	非該当	非該当																			「継続利用(現状維持)」
49	三笠町消防機庫	期待できない	非該当	非該当																			「継続利用(現状維持)」
50	清水消防機庫	期待できない	非該当	非該当																			「継続利用(現状維持)」
51	古泉消防機庫	期待できない	非該当	非該当																			「継続利用(現状維持)」
52	宮の前消防機庫	期待できない	非該当	非該当																			「継続利用(現状維持)」
53	福川消防機庫	期待できない	非該当	非該当																			「継続利用(現状維持)」
54	御姫町消防機庫	期待できない	非該当	非該当																			「継続利用(現状維持)」
55	中郷消防機庫	期待できない	非該当	非該当																			「継続利用(現状維持)」
56	馬神消防機庫	期待できない	非該当	非該当																			「継続利用(現状維持)」
57	米光消防機庫	期待できない	非該当	非該当																			「継続利用(現状維持)」
58	和田消防機庫	期待できない	非該当	非該当																			「継続利用(現状維持)」
59	高瀬消防機庫	期待できない	非該当	非該当																			「継続利用(現状維持)」
60	夜市消防センター	期待できない	非該当	非該当																			「継続利用(現状維持)」
61	戸田消防機庫	期待できない	非該当	非該当																			「継続利用(現状維持)」
62	湯野消防センター	期待できない	非該当	非該当																			「継続利用(現状維持)」